

## チェック

がい数についての次の問い合わせに答えましょう。

- ① 7064023を、四捨五入で一万の位までのがい数にしましょう。 ( 7060000 )
- ② 408926を、四捨五入で上から2けたのがい数にしましょう。 ( 410000 )
- ③ 四捨五入で、十の位までのがい数にしたとき、680になる整数のはんいを、以上と未満を使って表しましょう。 ( 675 ) 以上 ( 685 ) 未満

## 問題

よしおさんは、家族で商店街に買い物にきています。今日は洋服と食料品を買います。



まず、洋服店で家族みんなのセーターを買うわよ。洋服に使う予算は10000円ね。



右の表の4まいのセーターを10000円で買うことができるか、「切り捨て」「四捨五入」「切り上げ」の3つの方法で考えています。

人物	父	母	姉	よしお
ねだん(円)	2578	2967	1985	1782

「切り捨てる」で、千の位までのおよその数にして計算すると、次のようにになります。



実際の数 2578 2967 1985 1782

およその数の計算  $2000+2000+1000+1000=6000$ 

実さいの数より小さい数にして和が6000だから、6000円以上であることがわかります。

(1) 四捨五入して計算します。 [ ] にあてはまる数を書き入れましょう。

四捨五入をして、千の位までのおよその数にして計算すると、次のようにになります。

実際の数

2578 2967 1985 1782

およその数の計算

3000 + 3000 + 2000 + 2000 = 10000

実さいの数に近い数にして和が 10000 だから、約 10000 円であることはわかります。

(2) 切り上げて計算します。②に入るふさわしい文を下のア～エから1つえらび、記号に○をつけましょう。

「切り上げる」で、千の位までのおよその数にして計算すると、次のようにになります。

実際の数

2578 2967 1985 1782

およその数の計算

 $3000+3000+2000+2000=10000$ 

②

ア 実さいの数より大きい数にして和が10000だから、10000円でたりる。

イ 実さいの数より大きい数にして和が10000だから、10000円でたりない。

ウ 実さいの数より小さい数にして和が10000だから、10000円でたりる。

エ 実さいの数より小さい数にして和が10000だから、10000円でたりない。



食料品店で福引きをしているって。1000円以上買うと、券を1まいもらえるそうよ。右の4つを買ったら、福引き券はもらえるかな?

食パン 138円	魚 328円	りんご 216円	肉 402円

およその数にして、福引き券がもらえるか調べます。「切り捨て」「四捨五入」「切り上げ」の3つの方法のうち、もっともふさわしい方法を使って、もらえるかもしれないかを式や言葉を使ってせつめいしましょう。

(例) 「切り捨てる」で百の位までのおよその数にして計算すると、 $100+300+200+400$ で、1000円です。実さいの数より小さい数にして和が1000だから、1000円以上になるので、福引き券はもらえます。